

来賓あいさつ

NISA 2026年度 通常総会



長野県産業労働部 産業立地・IT振興課 課長 蔵之内 真紀氏

長野県産業労働部産業立地IT・振興課長の蔵之内 真紀でございます。

本日は、一般社団法人長野県情報サービス振興協会の総会が、関係の皆様のご出席のもと盛大に開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。

NISA及び会員の皆様におかれましては、日頃より、県の産業労働行政に格別の御理解と御協力を賜りますとともに、「信州ITバレー構想」の推進に多大なる御支援・御尽力をいただいておりますことに、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年12月に県が公表いたしました、「県内IT市場と県内IT関連企業の実態把握等に関するアンケート調査結果」では、県内企業において、「ITやデジタル化に関わる人材がいない」との回答が30.7%と最も多く、企業のIT・デジタル人材の不足が明らかとなりました。一方、生成AIを始め、技術革新が急速に進展し、社会全体におけるIT活用の重要性は一層高まっております。



こうした状況を踏まえ、県内企業におけるIT活用に対するニーズは、今後さらに拡大していくものと認識しております。

そのような中、NISAの皆様におかれましては、情報サービス産業の発展と、県内産業におけるデジタル化やDXの推進に向け、会員対象のセミナー・講演会の開催による事業開発や、NISA学園による人材開発等の様々な取組により、大きく貢献いただいておりますことに、改めて心から感謝いたします。

県では、今年度の主な取組として、「デジタル化一貫支援サイト」の充実を図るとともに、専門人材による伴走支援を通じて、県内企業のデジタル化をより一層強力に支援してまいります。また、新たな取組として、DXハイスクール採択校における探究活動に対し、県内IT企業が伴走支援を行う事業を始めます。併せて、県内IT企業の皆様が当該支援に参画する際の補助などを行ってまいります。

皆様におかれましては、「デジタル化一貫支援サイト」のご活用をお願い申し上げますとともに、DXハイスクールへの伴走支援をご検討の際には、ぜひ県の事業をご利用いただければと思います。

「信州ITバレー構想」につきましては、昨年度、神澤会長にもご参画いただき、見直しの検討を進めて参りましたが、報道にもありましたとおり、改定を見送り、AIの利活用策など、改めて検討することとなりました。改めて皆様にお示しできるような検討を進めて参りたいと考えておりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

デジタル技術を活用し、長野県産業の持続的な成長を実現していくため、今後とも、NISAの会員の皆様を始め、県内の事業者様の声をお聞きしながら、県といたしましても精一杯の努力をしていく所存です。

NISA及び会員の皆様におかれましては、ご支援・ご協力を賜りますよう、改めてお願い申し上げます。

結びに、長野県情報サービス振興協会の益々の御発展と、会員の皆様の御活躍、御多幸を心から御祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



 **NTT DATA**

株式会社NTTデータ信越

<https://www.nttdata-shinetsu.co.jp/>

本社 / 〒380-0904 長野県長野市七瀬中町161-1
ハーモニー七瀬ビル本館2階
支店 / 新潟支店・東京支店